



伊勢と熊野 二大聖地を結ぶ祈りの道「熊野古道伊勢路」の魅力が満載

## 熊野古道セミナーを開催します！

東京会場：10月14日（土） 大阪会場：10月29日（日）・11月19日（日）

三重県（知事：鈴木英敬）は世界でも珍しい道の世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の価値や魅力などを伝え、熊野古道への来訪促進を図るため、首都圏営業拠点「三重テラス」（東京都）及び近鉄文化サロン阿倍野（大阪市）において、「熊野古道セミナー」を開催します。

「紀伊山地の霊場と参詣道」のなかでも、伊勢神宮から、いくつもの険しい峠を越え、熊野三山を詣でるために通った“祈りの道”が「熊野古道伊勢路」。今回のセミナーでは熊野市の担当課長として世界遺産登録に尽力した三石学氏（熊野旅の文化企画代表）と総務省のふるさとづくり大賞受賞者でもある内山裕紀子氏（くまの体験企画代表）が美しい石畳道、雄大な熊野灘の景観を楽しめる「世界遺産 熊野古道伊勢路」の魅力をお伝えします。

**東京会場：首都圏営業拠点「三重テラス」2階イベントスペース  
（東京都中央区日本橋室町2丁目4番1号）**

### 【開催概要】

日時：平成29年10月14日（土）19時00分から20時30分

テーマ：「世界遺産・熊野古道伊勢路 ～心をつなぐ道、救いの道～」

講師：三石学氏（熊野旅の文化企画代表）

内容：いにしえより大勢の巡礼者が熊野を目指しました。熊野には人々に必要な何があったのか？観音信仰の伊勢路を辿りながら善根宿や小栗判官・照手姫の物語などをお話して、熊野古道が人々の救いの道となった歴史などをお話いたします。

定員：50名（先着申込順）

申込方法：・Eメールの場合

タイトルに「熊野古道セミナーin三重テラス 参加申込み」

本文に「お名前」をご記入の上、以下のメールアドレスへお申し込みください。

E-mail: kumanoko@pref.mie.jp

・FAX、郵送の場合

参加申込書に必要事項を記入のうえ、三重県地域連携部南部地域活性化局  
東紀州振興課まで申込をお願いします。



## 大阪会場：近鉄文化サロン阿倍野（大阪市阿倍野区阿倍野筋2-1-40 and 4階）

### 【開催概要】

#### ◆第1回

日時：平成29年10月29日（日）10時30分から12時00分

テーマ：「熊野古道伊勢路を歩いた人々 ～先人たちの思いを追体験～」

講師：内山裕紀子氏（くまの体験企画代表）

内容：伊勢から熊野を目指し、多くの人々が願を胸に歩いた熊野古道伊勢路。先人たちは険しく厳しい道のりの中で、どのような体験をし、どのような思いで歩いたのか。地域に残るエピソードや史跡・文献などから探ってみましょう。

定員：50名（先着申込順）

#### ◆第2回

日時：平成29年11月19日（日）10時30分から12時00分

テーマ：「世界遺産・熊野古道伊勢路 ～心をつなぐ道、救いの道～」

内容：いにしえより大勢の巡礼者が熊野を目指しました。熊野には人々に必要な何があったのか？観音信仰の伊勢路を辿りながら善根宿や小栗判官・照手姫の物語などをとおして、熊野古道が人々の救いの道となった歴史などをお話いたします。

講師：三石学氏（熊野旅の文化企画代表）

定員：50名（先着申込順）

申込方法：お申込み・お問い合わせは近鉄文化サロン阿倍野までお願いします。

電話：06-6625-1771

受付時間：10時00分から20時00分

（日曜日と9月29日～30日、10月30日～31日の受付時間は10時00分から17時30分）

## 世界でも珍しい道の世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」

日本のほぼ中央にある紀伊山地には、「熊野三山」「高野山」「吉野・大峯」という三つの霊場があり、自然崇拝に根ざした神道、中国から伝来し日本で独自の展開を見せた仏教、その両者が結びついた修験道など、多様な信仰の形態が育まれてきました。2004年7月には、この三つの霊場とそれらを結ぶ参詣道、そして自然と人の営みが長い時間をかけて形成した文化的景観が、人類共有の財産としてユネスコに認められ、「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録されました。

## 二大聖地を結ぶ祈りの道「熊野古道 伊勢路」

「熊野三山」とは、熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社の三社等の総称であり、「熊野古道 伊勢路」は、日本人にとって特別の場所である「伊勢神宮」から、いくつもの険しい峠を越え、熊野三山を詣でるために通った“祈りの道”です。古くには、「伊勢に七度、熊野に三度」という言葉もあったほど、誰もが訪れたいと願う憧れの地であり、そのような「熊野古道 伊勢路」には、今でもその景観や歴史、文化が随所に息づいています。